

Clinical Cloud かわらばん

Clinical Cloud by MEDIPAL には各領域を牽引するオピニオンリーダーによる良質な医療情報を掲載しています。

最新動画
情報

登録無料



第06号

令和元年9月2日

発行元 株式会社Doctorbook

東京都千代田区内神田一丁目14番10号

vol.
006

特集

フットケア

QOLを上げる 外反母趾治療の考え方

外反母趾の治療法。
痛みを緩和するための
保存的治療と手術的治療



POINT 3 外反母趾の 保存的治療法と懸念点

外反母趾は母趾の外反と回内を特徴とする前足部の変形であり、女性を中心に成人の約30%に認められると報告されている論文もあります。外反母趾による痛みや変形を愁訴に整形外科外来を受診する患者は女性を中心に年々増加していることは多施設において言及されています。

POINT 2 外反母趾の 重症度分類

外反母趾の成因は他の疾患と同様に外的要因と内的要因に大別されます。外的要因には靴をはじめとする履物の問題、それらも含めた日常生活習慣、特に洋式の生活習慣が問題となります。発生の性差で圧倒的に女性に多いことから、ハイヒールなどの踵が高くつま先の狭い靴を履くことが悪影響を及ぼしていると考えられます。内的要因は、家族発生の報告も多いためから遺伝的な要因の関与が示唆されることとされます。

POINT 1 外反母趾の 外科的治療方針

右記背景を有する外反母趾について、重症度分類に基づいた治療方針について外反母趾治療の第一人者である田中先生にご解説いただきました。特に病初期での保存的治療のポイント、手術時の特有の懸念事項について端的にご言及いただきました。



奈良県立医科大学 整形外科 教授
田中 康仁 先生

田中康仁 先生のご紹介

- 専門分野: 整形外科一般 足の外科 外反母趾
- 奈良県立医科大学医学部 1984年ご卒業。2011年より現職。現在、日本整形外科学会 副理事長、日本リウマチ学会 評議員、日本関節病学会 理事、日本フットケア学会 第12回学術集會会長 理事、日本下肢救済・足病学会 理事 等多数の学会に従事。



注目動画 1

心房細動

抗凝固療法に、日本人特性を考慮するとは？

第III相臨床試験と リアルワールドでの一貫性



- POINT 1 日本人は出血しやすい人種であり、梗塞予防とともに出血管理も重要
- POINT 2 リバーロキサバンは2000例以上の日本人高リスク患者で安全性を確認している
- POINT 3 リバーロキサバンは日本人特性を考慮し、唯一日本独自の用量設定がある

心房細動(AF)患者の抗凝固療法において、実臨床に近いエビデンスが求められています。リバーロキサバンは、XAPASS(特定使用成績調査)を通じて日本人のリアルワールド(実臨床)データを集積しており、第III相臨床試験には多く含まれないハイリスク患者(高齢者や腎機能低下例)に対しても、安全性を検証しています。今回、日本人特性、および第III相臨床試験とリアル

ワールドデータからみたハイリスク患者の「一貫性のある安全性」について橋本先生にご解説いただきました。

熊本市民病院
首席診療部長・神経内科部長
橋本 洋一郎 先生

- 専門分野: 脳血管障害、頭痛、神経内科、リハビリテーション

提供: バイエル薬品株式会社

肺塞栓症(PE)/ 深部静脈血栓症(DVT)

シングルドラッグアプローチ の有用性は？



VTE初期治療の重要性と リバーロキサバンの有用性

- POINT 1 VTEでは初期3週間の再発リスクが高いことが示された
- POINT 2 リバーロキサバンは、日本人VTE患者に血栓退縮効果を検討した
- POINT 3 リバーロキサバンは、治療初期から経口薬のみで治療導入が可能

肺静脈血栓症(PE)および深部静脈血栓症(DVT)はともに発症初期の再発リスクが高く、抗凝固療法による十分な初期治療が重要です。また、発症初期のVTE再発時期は病態によって異なることも知られており、適切な治療期間について国内外で議論がなされています。リバーロキサバンは再発リスクの高い発症初期から維持期まで、経口薬単剤で治療可能な薬剤(シングルドラッグアプローチ)

であり、さらに日本人における有効性として血栓退縮効果を示した薬剤です。VTE治療とリバーロキサバンの有用性について、山田先生にご解説いただきました。

桑名市総合医療センター
副院長
山田 典一 先生

- 専門分野: 循環器内科、肺高血圧症、肺血栓症、静脈血栓症

PP-XAR-JP-075-14-08

注目動画 2

亜鉛

実験映像で見る!

亜鉛不足によって生じる 皮膚炎発症のメカニズムを探る



- PART 1 亜鉛不足によって生じる皮膚炎、その本態は「一次刺激性のかぶれ」
- PART 2 亜鉛の不足は、表皮細胞からの*ATP放出を増大させる *ATP: アデノシン三リン酸
- PART 3 亜鉛不足は、表皮内ランゲルハンス細胞を減少・消失させる

- 専門分野: 内科系臨床医学 / 皮膚科学
- ご紹介: 1990年に山梨医科大学医学部を卒業。同学医学部皮膚科学教室、静岡県立蒲原総合病院皮膚科、順天堂大学医学部免疫学教室などを経て、1998年よりNIH(米国国立衛生研究所)へ留学。帰国後は山梨大学医学部皮膚科学教室に勤め、2017年より現職。皮膚科学を専門とし、これまでに数多くの医学賞を受賞した。HIV感染とランゲルハンス細胞のかかりについての免疫学的な研究における第一人者である。

山梨大学医学部皮膚科学講座 教授
川村 龍吉 先生

提供: ノーベルファーマ株式会社

注目動画 3

エコー検査

下肢静脈の特性を活かしたエコー検査のポイントとは？

動画で確認できるエコー講座 <下肢静脈エコー> 下肢静脈エコーをはじめの前に



- POINT 1 下肢静脈エコーの有効性を講演と実演で分かり易くレクチャー
- POINT 2 演者は、血管エコー検査の権威である松尾先生
- POINT 3 静脈・リンパ系浮腫などの診断にも役立つ

2018年4月から診療報酬の改定が行われた超音波による下肢血管評価(保険点数: 450点+200点(ドブラ加算))に関する実際の撮影方法をエコービギナーへのレクチャー形式でお伝えします。実際の患者さんの足が腫れた、足が痛いなどの主訴から、浮腫の鑑別診断方法を実際の症例に基づき、下肢静脈エコー検査における必要な知識や情報をスライドで詳しく紹介します。さらに具体的な下肢静脈エコー検査におけるスキャン方法を分かり易く紹介しています。

医療法人 松尾クリニック 理事長
松尾血管超音波研究室 室長
藤田医科大学 客員教授
松尾 汎 先生

- 内科認定医 ●脈管専門医 ●超音波指導医

レポート

メディセオ総合医療フェア 2019.7/27-28 in 関西

メディセオ 総合医療フェア2019in関西が7月27日、28日に開催されました。当日は3000名を超える方にお越しいただき盛会のうちに終了することができました。Clinical Cloud にてフェアの様子がご覧いただけます。

